

**製品名: ARA70 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab07088**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000,IP 1:50-1:200
分子量	70kDa

**抗原情報**

遺伝子名	NCOA4 NCOA4; ARA70; ELE1; RFG; Nuclear receptor coactivator 4; NCoA-4; Androgen receptor coactivator 70 kDa protein; 70 kDa AR-activator; 70 kDa androgen receptor coactivator; Androgen receptor-associated protein of 70 kDa; Ret-activating protein
別名	
遺伝子 ID	8031.0
SwissProt ID	Q13772
免疫原	ARA70 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 320-400

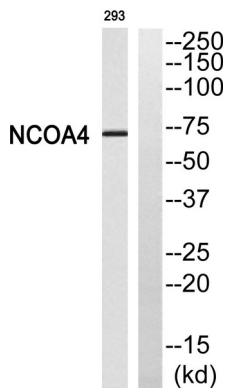
**背景**

この遺伝子はアンドロゲン受容体コアクチベーターをコードしています。コードされているタンパク質は、リガンド依存的にアンドロゲン受容体と相互作用し、その転写活性を高めます。この遺伝子と、同じく 10 番染色体に位置する ret チロシンキナーゼ遺伝子との間の染色体転座は、甲状腺乳頭癌と関連付けられています。選択的スプライシングによる転写バリエーションが報告されています。類似遺伝子は 4 番染色体、5 番染色体、10 番染色体、および 14 番染色体上に存在することが知られています。[RefSeq 提供、2009 年 2 月]、代替製品: 追加のアイソフォームが存在するようです、疾患: NCOA4 に関連する染色体異常は、甲状腺乳頭癌 (PACT) の原因の 1 つです[MIM:188550]。逆位 inv(10)(q11.2;q11.2) は、チェルノブイリ事故後の散発性および放射線関連甲状腺乳頭癌で発見された RET/NCOA4 (PTC3) がん遺伝子を生成します。機能: 前立腺癌細胞におけるアンドロゲン受容体の転写活性を増強します。ペルオキシソーム増殖因子活性化受容体 (PPAR)  $\gamma$  のリガンド非依存性コアクチベーターです。多型: 多型はアイソフォーム  $\alpha$  に特異的です。アイソフォーム  $\beta$  には見られません。2 つの異なる遺伝子によってコードされている可能性があります。サブユニット: リガンド依存的にアンドロゲン受容体およびレチノイド X 受容体 (RXR) と相互作用します。組織特異性: 広く発現しています。脂肪組織や様々な細胞株でも検出されます。アイソフォーム  $\beta$  は精巣でのみ発現します。、

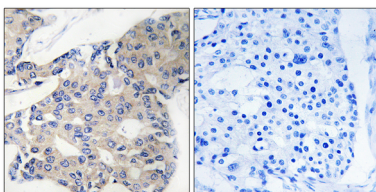
## 研究分野

がんの経路;甲状腺がん;

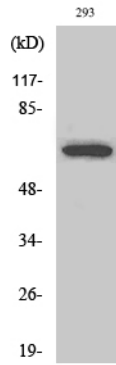
## 画像データ



NCOA4 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンは NCOA4 ペプチドでブロッキングされている。



NCOA4 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学染色。右レーンは NCOA4 ペプチドでブロッキングされている。



ARA70 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウエスタンブロット分析。